

目標達成計画

作成日: 平成 23年 4月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	有資格者(介護福祉士)が多い中、その知識や技術を地域に還元できていない。地域に活かされるグループホームを目指したい。	①各スタッフが持っている知識・技術の向上。 ②地域に密着したサービス提供を行う。	①外部研修の積極的な参加。 ②施設内研修の講師を有資格者が交代で行う。 ③地域に向けた講習会を行う。	12ヶ月
2	37	外出援助は行っているが、個々の希望に沿った支援が不十分ではないか。その方たちに合った外出サービスの提供をしたい。	個人の希望を把握し、その旨に少しでも沿えるよう支援をする。	①希望を伝えられない方たちには日頃の言動などから、「想い」を捕らえ、少しでも希望に近づけるような外出援助を行う。 ②家族や友人など昔からの馴染みの関係も大切にし、外出に参加していただけるよう促していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。